



日本共産党 荒川区議会議員

横山幸次 区政通信

E-mail:kouji.office@gmail.com

820 2022年1月16日
日本共産党荒川区議会議員団
区役所控室 3802-4627
横山事務所 &fax
3805-0504
荒川区町屋5-3-5

定例法律相談
2月7日(月)
18時~20時
横山区議事務所
お気軽にご相談を

オミクロン
感染対策

感染対策のいっそうの強化と合わせて
迅速な3回目ワクチン接種と検査拡大を

集団接種会場

ファイザーワクチン
2月3日~サンパール荒川・尾久ふれあい館
モデルナワクチン
1月20日~ラングウッド
2月3日~町屋ふれあい館
0120-027-030又はネット予約専用サイトで

荒川区でもオミクロン株が急速に拡大しています。命を守るためには、3回目のワクチン接種と「いつでも」「誰でも」無料でPCR検査の大規模な拡大が急がれます。
3回目のワクチン接種
65才以上で昨年6月に2回目を接種した方には接種券がすでに届いていると思います。
7月18日まで接種した方には1月21日に発送。
19日、31日までに接種した方には1月28日に発送。
8月以降に2回目を接種した方には6カ月を経過した方に2月4日から順次発送。
64才以下の方は2回目の接種から8カ月経過後接種可能で順次発送。
接種券が届いたら集団接種または個別接種を予約

オミクロン株…命を守るための緊急対策を求める

日本共産党は、オミクロン株の感染拡大から命を守るために次のような緊急対策を政府に求めています。

重症化リスクの高い高齢者などを中心に、6カ月後の3回目ワクチン接種を、最大限、迅速に行うこと。

高齢者施設や医療機関に対して、積極的な定期検査を行う方針を明確に打ち出し、自治体のとりくみを全面的に支援すること。また、無症状者を対象に「いつでも、誰でも、無料で」受けられるPCR検査を全国的に行うとともに、陽性者を保護すること。

有症者を自宅に決して置き去りにせず、重症化を防ぐ医療を提供するために、地域の医療機関の連携と体制強化をはかること。

発熱外来の体制支援への補助金の復活、診療報酬の引き上げなど、医療機関への十分な支援を行い、保健所の恒常的な職員増など体制強化にとりくむこと。

東京都の無料PCR検査
無症状の方
感染している可能性に不安を抱える方やあらかじめ感染不安を解消しておきたい事情の(1月31日まで)
健康上の理由によりワクチン接種を受けられない方や12歳未満の子どもが飲食、イベント、旅行等の活動に際して必要となる検査(3月31日まで)
受けられる場所
検査事業者は都内のウエルシア薬局・木下グループPCRセンターなど約180カ所。区内はウエルシア薬局二ノ輪橋駅前(右下地図)

検査の流れ
○検体採取の30分前からは飲食・うがい・歯磨き・喫煙等は行わない
○身分証明書を持参する
当日来た順に検査
申込書記入。検査キット
PCR検査は後日メールで・抗原検査はその場で



まちの話題あれこれ

新成人のみなさんおめでとうございませう…
希望ある未来に向けた歩みをこいっしよに

昨年は、コロナ禍で成人式は中止でした。今年、オミクロン株の急拡大の中、出身中学3校毎、3部に分けての開催になりました。また式典はオンラインでの実施となりました(下写真)。

今年の参加対象は、1809名でしたが、出席は、851名でした。1000名近くが参加していません。様々な事情があるのでしょう。仕事であったり、晴れ着を買ったリ、レンタルするゆとりがないなどのほなしも聞きます。成人式への参加のあり方も課題です。
ともあれ、希望の持てる社



区が「パートナーシップ制度」導入へ
今年4月からの運用開始をめざす

1月12日開催の総務企画委員会に荒川区は、「同性パートナーシップ制度」の導入すると報告しました。

同性パートナーシップ制度に関しては、昨年4月26日開会の荒川区議会本会議で同趣旨の陳情が採択されています。しかし以後区側から具体化についての報告はありませんでしたが、東京都の動きもあって導入に踏み切ることになったものです。条例でなく要綱での実施にするようです。

内容は「誰もが自分らしく生きる」ことをめざし、届け出に基づき区が受領証を交付するとしています。

今後2月にパブリックコメント実施、4月に区議会に報告し運用を開始するとしています。

裏面 まちづくりの課題、住民税非課税世帯給付金など

2022年 地域のまちづくりを考える… 木造密集地域改善と移動の自由



上がUR住宅(コンフォート町屋)、右が町屋5丁目のツインシティ 区民住宅



町屋3丁目の北村園倉庫跡。周りはシートで囲まれ、「不燃化促進用地」の標示



密集整備事業で新たに代替え用地を取得 本気で燃えない倒れない街へ住宅の保障を

荒川区にとって最大の課題は、木造密集地域の整備で燃えない、倒れない、いのちが守られるまちづくりだといっても過言ではありません。災害危険度の高い町屋地域にとつては、特に切実な問題です。

そのためには、地域コミュニ



町屋5・6・7・8丁目は、都営住宅、高層マンション、高齢者介護施設、障害者施設が集中する地域です。以前からこの一帯を交通も含

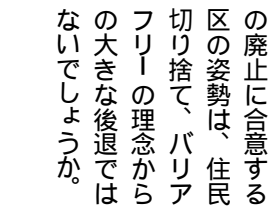
町屋さくら廃止問題とバリアフリー… 移動の自由を保障するまちづくりを

町屋さくらが走行する町屋5・6・7・8丁目は、都営住宅、高層マンション、高齢者介護施設、障害者施設が集中する地域です。以前からこの一帯を交通も含

ニティを維持(住み続ける)しながら、道路の拡幅や住宅耐震化、建て替え、安全な住宅への住み替えをすすめることが求められます。建替え・住み替え用住宅の確保を

この課題を解決するためには、建替えや住み替えのための「従則居住者用住宅」の確保が必要です。

現在、区は、道路拡幅などに協力した方のため、荒川2丁目のUR住宅に10戸、町屋5丁目区民住宅内に10戸(いずれも賃貸)を確保



めたバリアフリーモデル地域にすべきと求めてきました。その要が、町屋さくらです。今回の廃止は、交通バリアフリーからの大きな後退です。道路の段差解消や歩道の整備も遅れています。何の代替え措置も考えずに10年続いた町屋さくら

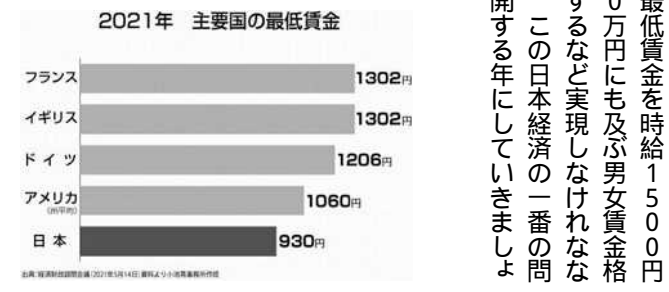
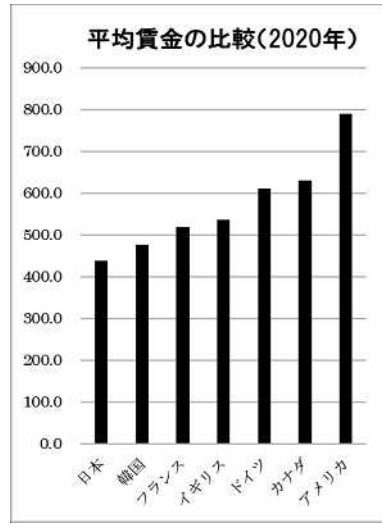
してきます。今後さらに増やしていくとされています。抜本的な拡充が必要です。代替え用地も北村園倉庫跡に確保

今回URが取得した町屋3丁目の北村園倉庫跡(約843㎡ 上右写真)を区が借りて道路拡幅協力者の移転用地として確保しました。町屋2・3・4丁目内ではかなりまとまった広い土地で以前から何になるのか注目されてきました。

今後、住み続けることを前提に、公的な住宅確保含めて木造密集地域の改善に本気の取り組みを求めています。と思います。

の廃止に合意する区の姿勢は、住民切り捨て、バリアフリーの理念からの大きな後退ではないでしょうか。

「アベノミクス」で賃金が上がらない国に!



日本の労働者の平均賃金は、韓国にも抜かれています。まさに、「賃金が上がらない異常な国」になってしまっています。各国の最低賃金を見ても日本は主要国で最低です。そのためには、労働法制の規制強化で構造的に正社員を増やす 中小企業支援と

セットで最低賃金を時給1500円に240万円にも及び男女賃金格差の解消するなど実現しなければなりません。この日本経済の一番の問題点を打開する年にしていきましょ

《お知らせコーナー》 住民税非課税・家計急変世帯 臨時特別給付金10万円支給…

給付金の支給手続き

(コールセンター 0120-985-660 9時~17時 土休日除く)

- 2021年度住民税(均等割)が非課税世帯(昨年12月10日区在住)
 - 世帯全員が、2021年1月1日以前から荒川区にお住まいの方
 - 対象世帯には、荒川区から給付内容や確認事項が書かれた確認書が届きます。(1月27・28日発送予定)
 - 中身を確認して荒川区に返信してください。(2月14日の週から順次振込)
 - 世帯の中に2021年1月2日以降転入した方がいる場合
 - 申請が必要です。4月末までに申請受付
 - 申請書を取得し必要事項を記入し、本人確認書類、口座情報、前住所の非課税証明書を添付し区に郵送。不備がなければ、銀行振込
- 新型コロナウイルスの影響で収入減少、世帯全員が住民税非課税相当 となった世帯(家計急変世帯)
 - コロナ感染症の影響を受けて収入が減少し、2021度分住民税均等割が課されている世帯員全員のそれぞれの年収見込額(一番下がった月の収入×12)が非課税相当水準以下になった世帯。単身の場合は収入で100万円以下。
 - 給付金を受け取るには申請が必要 9月末までに申請受付

※賃金調査は厚生労働省「賃金調査」による。2021年1月1日現在。単位は円/月。